



病院の概要



● 医師数（研修医を除く）117名（うち指導医数 49名）

● 研修医数 1年目 12名 2年目 11名

● 研修医の主な出身大学 愛知医科大学・秋田大学・旭川医科大学・岩手医科大学・
金沢大学・北里大学・岐阜大学・杏林大学・群馬大学・
高知大学・埼玉医科大学・佐賀大学・産業医科大学・
滋賀医科大学・島根大学・順天堂大学・昭和大学・信州大学・
聖マリアンナ医科大学・千葉大学・筑波大学・帝京大学・東海大学・
東京医科大学・東京医科歯科大学・東京慈恵会医科大学・
東京女子医科大学・東邦大学・東北大学・獨協医科大学・鳥取大学・
名古屋市立大学・新潟大学・日本大学・日本医科大学・浜松医科大学・
福井大学・福島県立医科大学・北海道大学・三重大学・宮崎大学・
山形大学・山梨大学・琉球大学（五十音順）

● 診療科 内科 循環器内科 消化器内科 呼吸器内科 腎臓内科 糖尿病・内分泌内科 神経内科 腫瘍内科 放射線科
外科 整形外科 脳神経外科 泌尿器科 産婦人科 血管外科 呼吸器外科 眼科 耳鼻咽喉科 皮膚科 麻酔科
小児科 精神科 リハビリテーション科 病理診断科 臨床検査科 心臓外科
※上記は標榜科であり研修科とは異なります。

● 1日平均外来患者数 1244.4名 ● 1日平均入院患者数 360.4名

● 主な認定施設 地域医療支援病院、地域がん診療連携拠点病院、災害拠点病院、日本医療機能評価機構認定病院、卒後臨床研修
評価機構認定病院、ISO9001:2015認定 等



研修プログラムの特色

当院は424床の総合病院で、救急車受入台数は約4,500台となっています。当直においては内科系・外科系・循環器内科・ICU・小児科・産婦人科の6科体制となっています。救急外来でのファーストタッチは研修医が行うので、様々な症例（特に脳神経領域）を経験する事が可能です。また、地域医療研修に関しては救急車同乗研修や岩手県にある済生会岩泉病院での研修もできます。選択科は36週設定されており、年度内での選択科変更も可能となっています。1学年12名という過不足ない人数且つ、指導医数50余名の中で時間に追われる事なく豊富な症例経験が可能です。



プログラム 例 済生会川口総合病院臨床研修プログラム（募集定員12名）

| | 1~4週 | 5~8週 | 9~12週 | 13~16週 | 17~20週 | 21~24週 | 25~28週 | 29~32週 | 33~36週 | 37~40週 | 41~44週 | 45~48週 |
|------|---------|------|--------|--------|----------|--------|---------|--------|-------------------|--------|-----------------|--------|
| 1年目▶ | 内科(24週) | | | | | | 外科(8週) | | 麻酔科(8週) | | 産婦人科(4週) 救急(4週) | |
| 2年目▶ | 小児科(8週) | | 救急(4週) | | 地域医療(4週) | | 精神科(4週) | | 選択科(36週)、一般外来(4週) | | | |

・必修科目64週：内科24週（消化器内科・循環器内科各8週のほか、腎臓内科、呼吸器内科、糖尿病・内分泌内科から8週選択）、救急8週（救急外来での8週の研修の他に、日当直業務および各診療科ローテーション時の救急当番での研修を加えて、合計12週の研修とします。）、地域医療4週、外科8週、小児科8週、産婦人科4週、精神科4週、一般外来4週
・病院必修：麻酔科8週
・選択科目36週：上記「病院の概要」の診療科目のほか、保健・医療行政から選択。ただし、精神科を選択した場合は、協力病院である順天堂大学医学部附属順天堂越谷病院若しくは埼玉県済生会鴻巣病院での研修となります。



研修医の処遇

給 与 ▶ 1年目：36万/月、2年目：40万/月（※医師手当含）
諸 手 当 ▶（準）夜勤手当、住宅手当、通勤手当等
保 険 ▶ 組合健保（埼玉県医師会健康保険組合）、厚生年金保険、雇用保険、労災保険あり
勤務時間 ▶ 労働基準法に準ずる
当 直 ▶ あり（4回程度/月）
休 暇 ▶ 2日/週、有給休暇（1年次：14日、2年次：15日）
宿 舎 ▶ あり
そ の 他 ▶ 賞与 1年目：10万円/年、2年目：20万円/年
健康診断2回/年、ワクチン接種等

主な臨床研修 協力病院・協力施設

・川口市消防局
・地域診療所
・訪問看護ステーションきゅうばら
・順天堂大学医学部附属順天堂越谷病院
・埼玉県済生会鴻巣病院
・岩手県済生会岩泉病院
・川口市保健所
・済生会特別養護老人ホーム彩光苑



当院の魅力

～基本的診療能力と医師としてのプロ意識を培う～

済生会川口総合病院は埼玉県南部にあり、東京からは荒川をはさんだ川口市に位置しており社会福祉法人恩賜財団済生会に所属する病院です。社会福祉法人恩賜財団済生会は、明治44年明治天皇により恵まれない人々に手をさしのべて救うようにとの「済生勅語（さいせいちよくご）」に基づき、生活困窮者支援の精神のもと創立されました。現在全国82病院をはじめ、診療所、福祉施設など約390の施設により構成されている日本最大の社会福祉法人で、日本の保健・医療・福祉において重要な役割を担っています。当院は現在424床の病床と専門学会から指導施設としての認定を受けている26の標榜診療科を有する総合病院で、職員数は常勤医師、看護師、派遣 業務委託をあわせて約1400名を抱える病院です。手術室は7室、ICU14床、NICU6床、GCU6床に加え放射線部門ではPET・CT・MRI・DSA・RIなどの最新の医療機器を導入し、救急車搬送数は年に5000台、手術は年に4800件をおこない、臨床研修病院・救急指定医療機関・災害拠点病院・地域がん診療連携拠点病院・地域周産期母子医療センター・地域医療支援病院などの認定を受ける、まさに人口60万の川口市、隣接する戸田・蕨を含めて80万人の地域の医療を担う急性期型の中核病院です。



<LINE公式アカウントを開設しました>

当院の診療情報やイベント開催等を定期的に発信しておりますので、友だち登録の上ご利用下さい。

研修責任者から



プログラム責任者、
救急・総合内科主任部長

笠井 英裕

当院は、荒川をはさんで東京都と接する埼玉県川口市に位置する病院です。そして、地域中核型の急性期病院としての使命を果たしています。医療の質向上への終わりなき挑戦を日々続け、次世代に継承しうる病院創りを確実に進めています。本館の改築とICU14床の開設により、救急と周産期部門が充実しました。また、東館のオープンにより、健診、透析、リハビリ部門が拡充されました。常勤医117名中49名が厚生労働省の指針による講習会を受講した指導医で、十分な指導体制が確保され医療人育成強化を推進しています。当院での患者中心の医療を経験することにより、優れた技術、メディカルスタッフとのチーム医療、患者との信頼関係、プロ意識等を体験し、臨床研修の2年間で、プライマリ・ケアを中心とした医師として最低必要な態度、知識、技術を体得できるよう研鑽を積んでください。研修医個人々の立てた目標に向けた取り組みを継続的に支援し、できる限りの協力をおしませぬ。

先輩研修医から

- ・研修医は都内、地方出身者と色々
- ・小児科はNICU有
(小児・産婦志望ならお薦め)
- ・自身が望めば色々とやらせてもらえる
- ・手技が取り合いにならない
- ・指導医が充実
- ・先輩研修医が優しい
- ・食堂が安くてヘルシー（雑穀米）



初期臨床研修医
第16期研修医

私は関東の市中病院で研修病院を探していました。当院の、①経験できる症例数や手技が豊富である事②上級医の先生からのご指導が手厚い事③雰囲気がよく活気がある事に惹かれたため研修先として選びました。どの科の先生方もとても優しく、研修医に対して熱心に指導してください。また、自分が希望すれば多くの手技も経験させてもらえます。内科を中心に自分でローテート科を調整できる点もよかったです。そして日々助け合える同期が12人いるので、とても心強いです。



修了研修医



女性医師支援コーナー

- ・産前産後休暇 ・育児休業
- ・母性の保護のための業務従事制限（妊娠中または出産後1年を経過しない女子職員が深夜に労働しない事等を希望する時は、時間外・休日・当直帯での勤務等について制限する事が可能です）

連絡先 済生会川口総合病院

臨床研修室

〒332-8558 川口市西川口5-11-5

TEL 048-253-1551 (代表) FAX 048-256-5703

E-mail kensyu@saiseikai.gr.jp

URL http://www.saiseikai.gr.jp

アクセス JR京浜東北線西川口駅から徒歩10分



病院見学、その他イベント・説明会等の情報

病院見学は随時受付
(申し込みは当院HPより)